

事務事業チェックシート

事務事業No 772 事業名 公園施設長寿命化整備事業

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		土木費	
	項		公園費	
	目		公園整備事業費	
	大事業		公園整備事業	
事項		公園施設長寿命化整備事業		

[長期総合計画]

分野別目標	4	自然環境と都市基盤が調和した快適なまち
政策	6	都市景観の形成
施策	1	都市緑化・都市美化の推進
基本方針	2	都市公園等の充実

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標	IV	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る
政策	1	都市のコンパクト化
施策	ウ	公共インフラの最適化

事業種別		主な事務事業	○
事業期間	H26	～	
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長 (Tel)	公園緑地課	西上 和久	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
		○		
44の約束	バリアフリー化			

1 事業概要及び実施内容

事業目的（「誰・何」をどういう状態にする」ための事業か）		事業内容					
事業概要	施設の安全性確保及び改築更新費用の平準化を目的に、公園施設の計画的な改築・更新を行う。		平成24・25年度に策定した公園施設長寿命化計画に則り、年間5箇所程度の公園施設の改築・更新を行う。				
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
		御手洗池公園・・・橋梁設計業務委託。 美園・港公園・・・便所改築工事。 中之島公園・・・木製遊具撤去更新設計業務委託。	御手洗池公園・・・橋梁設計業務委託。 太田第4・宮北・牛町・・・便所整備工事。 中之島公園・・・木製遊具撤去更新工事。	御手洗池公園・・・橋梁撤去更新整備工事。 高津・新南・本渡公園・・・便所整備工事。 園部・天王緑地公園・・・木製遊具撤去更新整備工事。			

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費			38,505	23,797	94,991	31,016	242,757		242,757	
伸び率 (%)	-	-	-		146.7%		155.6%		0.0%	
人件費	常勤職員			3,962	4,047	7,808	7,808		7,808	
	非常勤職員			0	0	667	667		667	
	小計			0	3,962	4,047	8,475	8,475	8,475	
国庫支出金			18,747	10,259	47,260	15,413	121,031		121,031	
県支出金			0	0	0	0	0		0	
市債			17,100	8,600	42,600	14,000	115,400		115,400	
その他			0	0	0	0	0		0	
一般財源（税等）			2,658	4,938	5,131	1,603	6,326		6,326	
所要人数	常勤職員			0.53	0.53	1.03	1.03		1.03	
	非常勤職員			0.00	0.00	0.43	0.43		0.43	
主な予算内訳	公園整備工事請負費237,143千円 測量設計委託料4,920千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	単位	年度目標値							
		実績値							
	全体目標値	年度別達成度							
		実績値							
成果指標	単位	年度目標値							
		実績値							
	全体目標値	年度別達成度							
		実績値							

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか		達成している(90%以上)	○	おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性（担当課評価）

事業内容の方向性	充実			○	
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	コストの現状維持に努め、計画的に改良し事業内容を充実させた。
「見直し」 「改善」案	施設の老朽化に伴い、適切に維持するために公園施設長寿命化計画に則って事業を行う。